

**夏季休業期間は、県外への移動や県外からの帰省等に伴い、
感染リスクのある行動が増えると考えられます。
一人ひとりが以下の点に気をつけていただくようお願いします！**

[うつらない・うつさないための行動をお願いします]

- 日ごろから、人との間隔を空ける、「**『おはなしはマスク』いつでも どこでも だれとでも**」、こまめな手洗い等の感染防止対策を徹底してください。
(ただし、熱中症予防のため、気温が高い日や、呼気が激しくなる運動を行う際等には、人との距離を空けるなど対策を行った上で、マスクを外してください。)
- 夏季休業中も、**毎朝の検温等で健康状態を把握**するほか、十分な睡眠・適度な運動・バランスの取れた食事を心がけてください。
- 緊急事態宣言対象地域およびまん延防止等重点措置実施地域との不要不急の往来（冠婚葬祭、帰省、県代表としての全国大会出場、資格試験の受験などを除く）は、控えるようお願いします。
- 県外への帰省中**には、感染リスクの高い行動は控えるとともに、**毎日の検温など体調管理を徹底**してください。また、**帰福後の2週間についても、体調管理や感染防止対策を徹底**してください。
- 部活動の遠征や全国大会出場、資格試験受験、夏季講習の受講等で県外を訪問する際には、帰福後2週間は体調管理や感染防止対策を徹底してください。
- その他、県外から家族が帰省した場合等においても、体調の変化に十分注意するようにしてください。

[体調に変化が見られる場合には]

- 発熱や風邪の症状が見られるほか、体調に少しでも変化が生じている場合には、迷わず医療機関や県の受診・相談センター（0776-20-0795）に相談してください。
- 上記窓口で相談した結果等により、検査を行うこととなった場合には、速やかに学校に連絡してください。
- 体調に変化が見られる場合**には、**登校や不要不急の外出を控えて休養**してください。

[感染・濃厚接触が判明した場合には]

- 子どもや家族・同居者の感染、濃厚接触が判明した場合は、速やかに学校に連絡してください。